

特 集

第49回 日宇地区文化祭（生涯学習部会）

11月10日（日）、日宇地区公民館を会場に「生涯学習は私たちの生きる力の源です」のローガンのもと、第49回日宇地区文化祭が開催されました。今年の文化祭には、演芸の部26団体297名、展示の部14団体308名による出演・出品がありました。朝長則男市長をはじめとする来賓の方々も多数ご来場され、この文化祭を楽しまれました。

会場には書や絵画、工作等数多くの作品展示があり、ステージでは園児のマーチングをはじめ、詩吟、舞踊、歌やダンスと様々な演目が披露され、訪れた住民の方々を魅了しました。和室でのお茶席や図書室で開かれたバルーンアートも好評を博しました。

屋外にはふれあい広場が設けられ、女性部による食バザーは長蛇の列ができるほどの盛況ぶりでした。そのほか、包括支援センターによる健康相談、青少年育成部会の淹れたてコーヒー、生涯学習部会の新鮮野菜の即売、商工振興会の豚汁等各コーナーも多くの方で賑わいました。

メイン会場の最終ステージには、恒例の日宇中学校吹奏楽部が出演。会場に入りきれないほどの来聴者の中、圧巻の演奏によって令和最初の文化祭を締めくくりました。



新春交歓会（総務部会）

1月4日（土）、日宇地区公民館講堂にて、日宇地区商工振興会・日宇地区福祉推進協議会・日宇地区自治協議会の共催で、恒例の新春交歓会が開催されました。朝長則男佐世保市長をはじめとするご来賓の方々も多数出席され、日宇地区各種団体との交流が深められました。多くの方々の力によって、日宇地区のより一層の発展が期待されます。



研修事業（総務部会）

10月7日（月）、佐世保市港湾部による「佐世保の港」についての講和が実施されました。佐世保港の歴史、概要等についての説明があり、佐世保の海の玄関口として、魅力あふれる『佐世保らしいみなとまち』を目指してのこれからの事業計画をお聞きしました。

参加者の皆さんも熱心に耳を傾けていました。



視察研修事業（総務部会）

11月1日（金）、総務部会主催で視察研修を実施しました。本年度の行先は平戸市内一円。

松浦史料博物館では、平戸藩主松浦家の鎌倉時代からの歴史を学びました。また、高さ18mの弘法大師石像は圧巻でした。2018年に世界文化景観遺産に登録されて初めての訪問でしたが、景観は美しく、自然と歴史に触れ、充実した一日となりました。



ふれあい事業「餅つき大会」（青少年育成部会）

12月1日（日）、日宇小学校餅つき大会、12月14日（土）、大塔小学校餅つき会が開催されました。両日共に天気にも恵まれ、朝早くから餅をつく音と元気な掛け声が校内に響きわたりました。

児童・保護者、地域の方々の参加があり、会場は大いに賑わいました。餅つきを通して、子供たちは地域の中の世代を超えた交流と文化を体験しました。

（写真は大塔小学校餅つき大会の様子）



新春書き初め大会（青少年育成部会）

1月5日（日）、第32回新春書き初め大会を開催しました。令和初となる今回の大会には、日宇地区の小中学校の児童・生徒56名が参加。学年ごとの課題に挑戦し、力強く筆を走らせました。

最優秀賞・特選に選ばれた作品は、1月下旬から2月中旬にかけてイオン大塔店、十八銀行大塔支店、親和銀行日宇支店にて展示させて頂く予定です。



お知らせ

今後の行事予定

2月9日（日） 日宇地区レクリエーション大会（生涯学習部会）

3月1日（日） 日宇地区福祉推進グランドゴルフ大会（健康福祉部会）